

マネジメントサポートの マネジメント力強化研修

グローバル化、若い世代の価値観の多様化、働き方改革など、組織環境が激変するなか、部下を育成しつつ、自らの業績をあげていく管理職が求められています。しかし、大きな時代の変化、価値観の変化に伴い、これまでの経験がなかなかマネジメントの成果につながらないという現実が数多くあります。これからのマネジメントは経験則だけでなく、しっかりと学んで備える時代になりました。

本プログラムは、管理職が管理者の役割を体系的に理解した上で、自身のリーダーシップや部下の個性に合わせた育成力、多様な問題に対応していく課題解決力、管理職自身の自己開発など、多様な切り口から人間力、マネジメント力を磨きます。これからの管理職に必要な見識と度量を身につけていただきます。

マネジメント力強化研修では、以下のパワーアップを目指しています。（次頁）

組織力強化

- 優秀な人材が集まっても、個々の力を活かしきれていなかったり、強い個が独走してしまったり、チームの雰囲気が悪かったり。組織づくりは多くの管理者がもっとも悩む部分です。チームビルディングを中心に一人ひとりの個性を活かすことでもたらされる相乗効果を狙います。

リーダーシップ

- リーダーシップに正解はなく、自分自身のリーダーシップスタイルを創り上げる必要があります。理想のリーダー像やリーダーシップ理論、動機づけ理論を紐解きながら、求心力のあるリーダーシップを発揮するよう導きます。

目標管理力

- 会社目標は部下と一丸となって達成していかなければなりません。部下にわかりやすく目指しやすい目標設定。部下が取り組みやすいようサポートするなど、部下が前向きに行動できる目標達成管理力を磨きます。

部下育成力

- “事業は人にあり”という言葉の通り、企業にとって人材育成は重要です。多様化する部下一人ひとりの強みや価値観を引き出すコミュニケーション力やそれらを成長に結びつける力を養います。

課題解決力

- 職場では朝から晩まで様々な課題・問題が発生しています。業務が複雑化多様化した現代では、スピーディに原因を究明し、解決に向けて周囲を動かしていく力が必要です。課題の発見から課題の整理、解決まで、実践に役立てることを目標に学びます。